

～洪水から地域を守る役割を担う～

## 樋管などのゲートを開閉する操作員の 講習会を開催します

仙台河川国道事務所では、洪水時に本川から支川への逆流を防ぐための施設として、阿武隈川(宮城県)と名取川及び広瀬川に水門や樋管を設置しており、地域の方々にその操作を委嘱しています。

操作に携わる方々に対し、洪水時の対応及び地震発生後の点検等について再確認していただき、出水期に備える講習会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

国土交通省仙台河川国道事務所が管理する河川は、阿武隈川(宮城県内)、白石川、名取川、広瀬川、笹川の5河川、管理総延長は73.5kmとなっております。

- ・阿武隈川(白石川含む)については54.6kmを管理
- ・名取川(広瀬川、笹川含む)については18.9kmを管理

### 1 目 的

阿武隈川(白石川含む)41箇所のうち35箇所、名取川(広瀬川・笹川含む)22箇所のうち11箇所の水門や樋管に操作員77名を配置しています。

講習会では、ゲート操作・点検に関する留意点、出動体制の再確認を行うものです。

ひかん

※樋管とは、

堤防の下を通っている水路(暗渠)のことで、洪水時に水の逆流を防ぐための施設。

※操作員の役割

洪水時に本川から支川への逆流防止のため、水門や樋管のゲートの開閉操作を担っています。仙台河川国道事務所管内では、全63施設のうち46施設についての操作を77名の方に委嘱しております。

2 開催日 2月12日(火) 11時～15時30分

3 開催場所 岩沼市民会館

4 参加予定者数 操作員65名

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

### 問い合わせ先

国土交通省 仙台河川国道事務所  
仙台市太白区郡山5丁目6-6  
Tel (022)-248-4131

副所長(河川)	オハバ	マサル	
	大場	将	(内線204)
河川管理課長	タカシ	ヒロシ	
	高梨	浩志	(内線331)

○昨年度の講習会の様子



○点検している様子



# 平成24年度 水閘門操作員講習会

日時 2月12日(火) 11時～15時30分  
会場 岩沼市民会館

## 次 第

1. 開会(11時)
2. あいさつ
3. 河川功労者表彰受賞者の紹介とあいさつ
4. 永年勤続表彰受賞者の紹介とあいさつ
5. 新規操作員の紹介とあいさつ
6. 東日本大震災の災害復旧状況について
7. 職務内容について

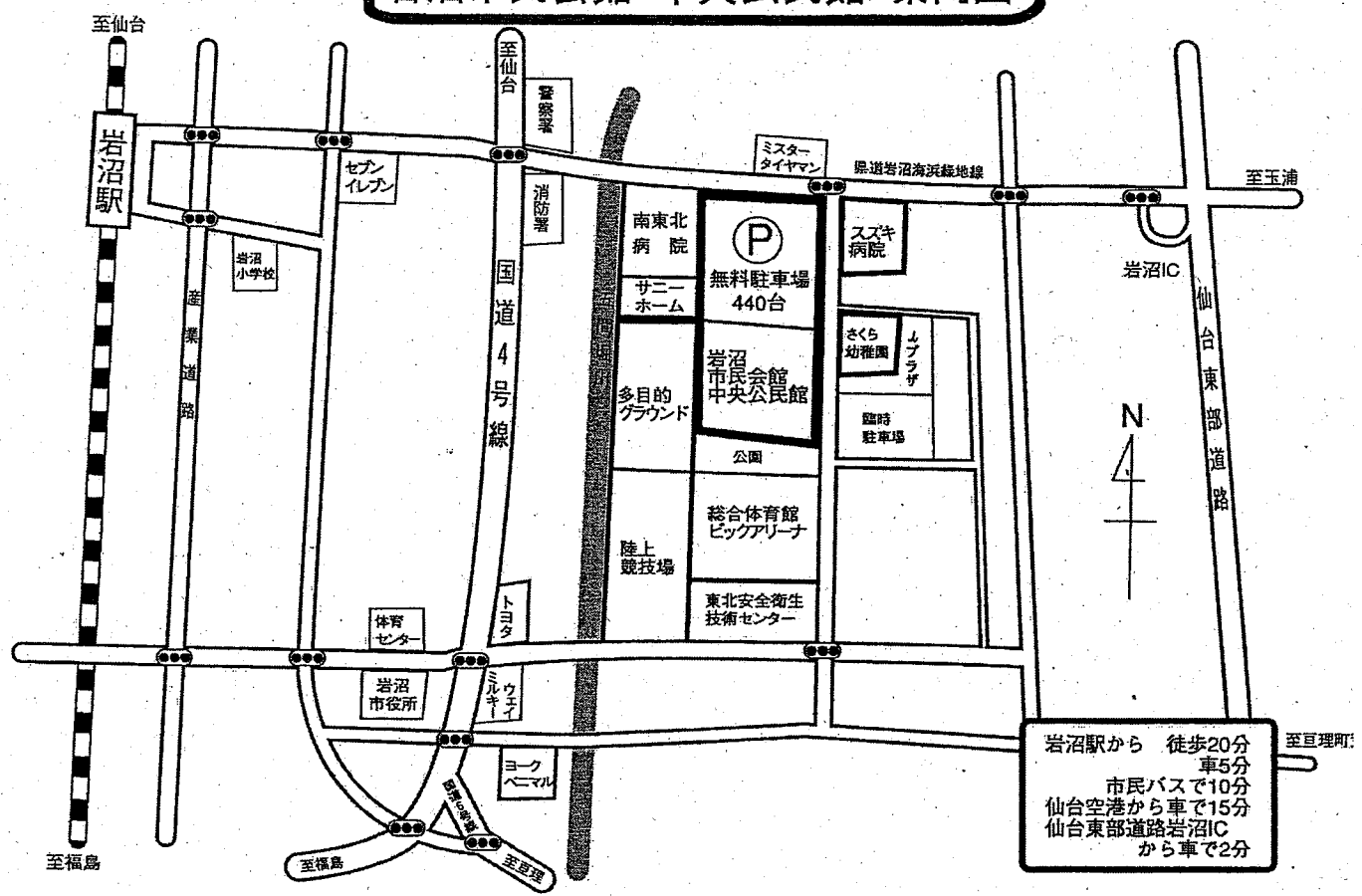
－休憩(昼食)－(12時～13時)

8. 出水時の出動について
9. 地震発生後の点検について
10. 記録簿の注意点について
11. 水門設備等の点検・整備について
12. 操作員の退避判断について
13. 貸与品の管理について
14. 樋門情報管理システムについて
15. 質疑応答

－休憩・分科会会場へ移動－(14時15分～14時30分)

16. 分科会(各出張所からの情報提供)
  - ・岩沼出張所(2階 第3会議室)
  - ・角田出張所(中ホール)
  - ・名取川出張所(2階 第2会議室)
  - ・講習会に関するアンケートの記入
17. 閉会(15時30分)

# 岩沼市民会館・中央公民館 案内図



岩沼駅から 徒歩20分  
 車5分  
 市民バスで10分  
 仙台空港から車で15分  
 仙台東部道路岩沼IC  
 から車で2分

～岩沼市HPより～